指揮・芸術監督
佐渡 裕
Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director

©飯島隆

佐渡裕×反田恭平
ブリテン&チャイコフスキー

ショパンコンクール2位の
反田恭平と共に新シーズン開幕!

ピアノ
反田恭平
Kyohei Sorita, Piano

©Yuji Ueno

HYOGO PAC Performing Arts Center ORCHESTRA

兵庫芸術文化センター管弦楽団
第144回定期演奏会

No.144

ブリテン:
ピアノ協奏曲 op.13
Benjamin Britten : Piano Concerto, op.13

チャイコフスキー:
交響曲 第4番 ヘ短調 op.36
Pyotr Il'yich Tchaikovsky : Symphony No.4 in F minor, op.36

管弦楽:兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2023 9/8(金)・9(土)・10(日) 3:00PM開演 (2:15PM開場)

A4,000円 B3,000円 C2,000円 D1,000円(全席指定・税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

[ご予約・お問合せ] 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255
10:00am-5:00pm 月曜休み ※祝日の場合翌日

一般発売 6/25(日)

芸術文化センター会員先行予約受付開始 6/23(金)

チケット予約
●芸術文化センター 0798-68-0255 https://www.gcenter-hyogo.jp
●チケットぴあ https://pia.jp/t/ ●ローソンチケット https://l-tike.com ●イープラス https://eplus.jp

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター【6/27(火)より、残席がある場合のみ】

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。
あらかじめご了承ください。

主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター
助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

兵庫県立芸術文化センター

文化庁 Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

関西から 文化力 POWER OF CULTURE

No. 144

PAC18年目のシーズンの開幕です！指揮は佐渡裕芸術監督、ソリストには2021年ショパン国際ピアノコンクール第2位入賞で話題を呼び、多方面で活躍するピアニスト・反田恭平が登場します。演奏曲は、反田自身初めて取り組むというブリテンのピアノ協奏曲。1938年に作曲され、1945年に大幅改定された本作は、華やかさと迫り来る戦争の影を思わせる暗さを併せ持つ作品です。反田の超絶技巧と豊かな表現に期待が高まります。

演奏会後半は、チャイコフスキーの交響曲の中でも高い人気を誇る第4番。冒頭の「運命のファンファーレ」が印象的な作品です。PACとは15年前の定期演奏会でもこの曲を演奏しており、佐渡裕芸術監督は「20周年の節目が見えてきた中で、過去に取り組んだ名曲を改めて取り上げ、これまでの歩みを振り返りたい」と語ります。

9月に入団する新しいメンバーを迎えて最初の定期演奏会。15年前のチャイコフスキーを聴いた方も、今回初めてご来場いただく方も、新シーズンのPACにどうぞご期待ください！

指揮・芸術監督：佐渡 裕　Yutaka Sado , Conductor & Artistic Director

©飯島隆

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、北ドイツ放送交響楽団（現・NDRエルプフィルハーモニー管弦楽団）等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年より、オーストリアを代表し110年以上の歴史を持つトーンキュンストラー管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。オランジュ音楽祭「蝶々夫人」（演奏：スイス・ロマンド管弦楽団）、トリノ王立歌劇場「ピーター・グライムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演の実績も多数。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDリリースは多数あり、最新盤はトーンキュンストラー管弦楽団を指揮した18枚目のCD「マーラー：交響曲第3番ニ短調」を23年4月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」（新潮文庫）、「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」（PHP文庫／新書）など。2023年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団第5代音楽監督に就任。

［オフィシャルファンサイト］ **http://yutaka-sado.meetsfan.jp**

ピアノ：反田恭平　Kyohei Sorita , Piano

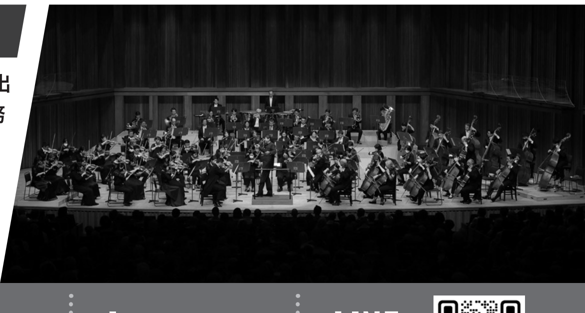
©Yuji Ueno

2021年第18回ショパン国際ピアノコンクールで日本では半世紀ぶりの第2位を受賞。2016年のセンセーショナルなデビュー・リサイタル以降、毎年オーケストラ、リサイタルのツアーを全国で行なっている。2018年からは室内楽や自身が創設したジャパン・ナショナル・オーケストラのプロデュースも行っており、2021年にはオーケストラのための新会社を立ちあげ、奈良を拠点に世界にむけて活動を開始している2019年にはイープラスとの共同事業でレーベルを立ち上げ、2020年のコロナ禍ではいち早く有料のストリーミング配信を行い、2021年からは若手の音楽家とファンを繋ぐコミュニケーションの場となるような音楽サロン「Solistiade」も運営している。現在はウィーンを拠点に指揮の勉強も続けながら国内外で活動を続けている。2023年のシーズンはドイツ、カナダ、イタリア、台湾や韓国などアジアでのデビューも決まっている。PACとは2017年11月の定期演奏会で共演した。

［オフィシャルHP］ **https://www.kyoheisorita.com**
［Solistiade］ **https://solistiade.jp/**

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団　Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学１年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC（パック）オーケストラ。 **https://hpac-orc.jp**



兵庫芸術文化センター管弦楽団
公式SNS

YouTube

Facebook @HPACorchestra

Twitter @hpac_orchestra

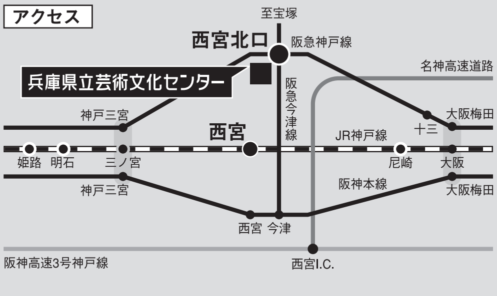
Instagram @hpac_orchestra

LINE @597kafmi

〈チケットご購入のお客様へお願い〉 ※新型コロナウイルス感染予防対策は、今後の状況により変更する可能性があります。最新の状況はウェブサイトをご確認いただきますようお願いします。※芸術文化センターでのご購入は、お一人様4枚までとさせていただきます。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取り扱いについては、各プレイガイドにお問合せください。※やむを得ない事情により、公演の中止や、出演者などが変更される場合があります。予めご了承ください。

https://www.gcenter-hyogo.jp
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中！
詳しくは、https://www.gcenter-hyogo.jp

便利なアクセス!!
大阪梅田からも神戸三宮からもホールまで15分
（阪急電車特急乗車の場合）

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ（連絡デッキで直結）
◎JR 西宮駅より徒歩15分（阪急バス7分）
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。